

し ぶ や 区 議 会 だ よ り

247

第4回定例会号
新年合併号

平成23年(2011)
1月1日発行

主な内容

本会議の経過・議案等の概要と結果 2面
代表質問・一般質問 3～6面
委員会の活動状況 7面
新春を迎えての各会派の抱負 8面

発行 / 渋谷区議会 〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 ☎(3463)1096(直通) 渋谷区議会ホームページ <http://www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/>



成人式(平成22年)

新年によせて
夢と希望の持てるまち 渋谷をめざして

議長
松岡 定俊



副議長
古川 斗記男



あけましておめでとーい(な)います

区民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から区政並びに区議会への活動に力をお入れいただき、あたたかご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年同様、「誰かが安心して住み続けられるまち 渋谷」を目指した四か年計画「渋谷の未来に向けて」は、西原出張所、西原図書館、及び中橋、宮原小学で支援センターが、四月には幼保一元施設、山谷からの分園が、五月には神宮前に新築・中央図書館が、六月には笹塚、とも図書館が、十月には、地域交流センター新築・保育園アクトタイプ、保育園、子育て支援センター、などの新築巨施設が、十月には、代官山ライオン施設が、十一月には、旧大和田小学校跡地(桜丘町)に、ヨリナカライオン施設がそれぞれ開設されました。そして、旧大和田小学校跡地(桜丘町)に、ヨリナカライオン施設、区民学習センター、図書館・保育園、新たな文化・教育・健康・福祉の拠点として開設が待ち望まれていた文化総合センター大和田が、華やかにオープンした年でもありました。区議会も、これら各地域の施設の開設にあたり、関連の条例案審議視察等に精力を取り組んでまいりました。今後とも、各施設が地域活力の源泉となるよう意を用いる所存であります。

新しい年を迎えた渋谷区では、区政の最重要課題である少子高齢化への対応のほか、地域コミュニティの活性化をはじめとする諸課題が依然として山積しております。このため、大向区民福祉施設(地域交流センター・保育園等)、西原区民館などを順次開設するとともに、特別養護老人ホーム「あやの苑」代々木を増床する予定です。喫緊の課題である保育園待機解消、まちづくりや教育、防犯、防災などの課題についても、財政状況を勘案しながら、区の将来を見越したスピード感ある対応が求められております。

現在、文化総合センター大和田のコンストラクティブ・ワークショップ「小笠原探査機」は、区民の皆様からご意見を伺っています。渋谷区議も、「はやぶさ」同様、区民の皆様への夢と希望をもち、努力を、「平和・国際都市 渋谷」を目指して、さらなる区民福祉の増進に全力で努めてまいります。皆様を引き続き「心こめて」ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様同様で、より良い一年でありますよう心から祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

- | | | | |
|------------|--------|------------------|-------|
| 総務区民委員会委員長 | 小林 清光 | 議会運営委員会委員長 | 前田 和茂 |
| 都市環境委員会委員長 | 芦 沢 一明 | 自治権確立特別委員会委員長 | 染谷 賢治 |
| 文教委員会委員長 | 菅 野 茂 | 交通・公有地問題特別委員会委員長 | 広瀬 誠 |
| 福祉保健委員会委員長 | 牛尾 真己 | | |

代表質問

施設整備、子育て施策、福祉施策、教育施策について伺う



自由民主党 丸山 高司 議員

問 一 渋谷の未来に向けて... 施設整備は、子育て施策、福祉施策、教育施策について伺う

子育て施策について 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設

意識は高く、今後も関係機関との連携を進めることが必要... 二提言の趣旨を踏まえ、渋谷区医師会との協議を進めたい

問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと

問 一人暮らしや老々帯帯で社会的に孤立した生活を余儀なくされている方がいらっしゃる... 子育て支援施設を充実させる

問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと

問 一人暮らしや老々帯帯で社会的に孤立した生活を余儀なくされている方がいらっしゃる... 子育て支援施設を充実させる

問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと

問 一人暮らしや老々帯帯で社会的に孤立した生活を余儀なくされている方がいらっしゃる... 子育て支援施設を充実させる

や支援員と連携させ本に親しみやすい読書環境を構築でき... 実施を先駆けて見よう

問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと

問 一人暮らしや老々帯帯で社会的に孤立した生活を余儀なくされている方がいらっしゃる... 子育て支援施設を充実させる

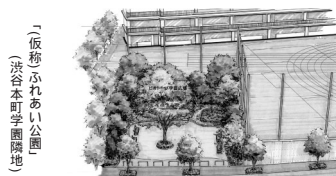
問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと

く変わったとの二つ目は、校長を中心として学校全体で支援を行う取組体制となつて... 二つ目は、原因を多面的に把握し、専門的に支援を進めたいこと

問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと

問 一人暮らしや老々帯帯で社会的に孤立した生活を余儀なくされている方がいらっしゃる... 子育て支援施設を充実させる

問 児童虐待は喫緊の課題... 特別区への児童福祉施設... 児童福祉施設等が正しく視野に入ればならぬ責任を区側へ押し付けているのではないかと



「仮称」ふれあい公園 (渋谷区本町学園隣地)

高齢者医療費の無料化等 税金の使い方をくらし第一に



日本共産党 菅野 茂 議員

十四億円、旧大和田小跡地施設建設について、福祉施設など優先するのは、緊急性のないものは税金を投入すべきでないとの指摘... 実施計画などで示している

問 高齢者医療費の無料化等... 税金の使い方をくらし第一に

問 高齢者医療費の無料化等... 税金の使い方をくらし第一に

問 高齢者医療費の無料化等... 税金の使い方をくらし第一に



と要請し、認可保育園の増設計画を立て待機児童解消を...

区立授乳保育園

「心益負担」を残した障害者自立支援法の改正案...

区長発言と今後のビジョン、子育て支援策等 8 点を伺う



公明党 広瀬 誠 議員

区民福祉の向上や教育文化の充実のために、区政運営の積極的展開につながる今後の政策ビジョンを伺う

子育て支援策について 産後の育児不安の解消や軽減事業として、子ども家庭支援センターや保健所等の組織連携の拡充や、産後うつ対策、地域社会の子育て見守りなど、今後充実すべき事業を伺う。

区長 母親からの相談への対応や、新生児訪問・こらにちも赤んぼ事業を実施...

健康適用外の、白濁の多発点検を創設されたらいい。多発点検レンズは対象に個人差があり単発レンズに劣る点もある。

今年度、子宮頸がんワクチン未接種の該当者に、来年度以降の接種機会を適切把握はあるか。

子育て支援策について 産後の育児不安の解消や軽減事業として、子ども家庭支援センターや保健所等の組織連携の拡充や、産後うつ対策、地域社会の子育て見守りなど、今後充実すべき事業を伺う。

食育教育を充実してはどうか。食育教育で社会生活に必要な規範を身につけてはどうか。親子になるための学び、文化総合センター大和田の施設生活を...

用した天文教育の充実を望む。調理や地域の食文化についての学習を実践指導の全体計画等も作成中。



天文教育の様子 高齢者、宅配サービス等高齢者に、宅配サービス等高齢者に、宅配サービス等...

新しい施設について 地域の方々と力を合わせ、ふれあいき会館等を実施していきたい。特養や老健施設グループホームも整備してまいりたい。

都市型水害の危険地域の対策は、巨尾駅施設と大現寺橋交差点歩道橋のバリアフリー化の調査検討を伺う。

高齢者の健康対策情報の提供や遊難所の確保は、地域コミュニティ包括的支援のため、新たな仕組みの創設を。

環境問題等 5 点を伺う 環境問題について 何ヶ所の区施設で屋上緑化が行われているか、管理と費用、緑化されている屋上の状態と緑化の効果等を伺う。

区施設の屋上緑化を行っているスペースを区民の手でメンテナンスできないか。新規施設等を中心に三十一ヶ所、設置業者等の責任

港区ととも引き続き積極的に取り組んでいく。今後の研究課題、Web図書館の導入は電子書籍の普及状況、費用対効果を見極める必要がある。

区施設の情報は民に伝わりづらい。各施設の情報が一目でわかるシステムの構築が必須、資格要件が合致した場合、他の施設も利用できるようにできないか。

区施設の情報が民に伝わりづらい。各施設の情報が一目でわかるシステムの構築が必須、資格要件が合致した場合、他の施設も利用できるようにできないか。

区図書館が所蔵している資料等の電子化は怎么样了。電子図書館を導入したWeb図書館について区長の所見を伺う。



こもれび大和田図書館

学校給食については、公費に改め、無償化を。給食は、学校給食会に学校が協力して確保、提供するものであり、あくまで私費

分煙器の設置 分煙器の設置については、交換会でのような話があるが、一定規模以上のオフィスビル等に喫煙所設置の指導等をするよう要望したが、その後の動向は不明。意見交換会は四回開催。今後喫煙所整備に伴う事業負担に関する意見等取りまとめを実施。一定規模以上のオフィスビル等の喫煙所設置については、高圧交換会の検討を待つて検討していきたい。

一般質問

高齢者福祉について等 4 点を伺う



フォーラム
丸 義人 議員

高齢者福祉について

○ シニアクラブでは、東京都老人クラブ連合会の事業の一環として高齢者宅訪問し話し相手になるなどの友愛(ふれあい)活動を行っているが、セーフレット見守りサポート事業との間に情報の共有ができていない。両事業のネットワーキングが本当のサポートにつながるべきだが、両事業のあり方について区民の意見を伺う。また、シニアクラブの方針は見守りサポート協力を務けていることとは如何か。

○ バリアフリーのまちづくりについて
歩道及び横断歩道上にあるマンホールの心をソンスリップ化するよう設置者に働きかけを、段差ゼロの歩車道境界ブロックの計画の導入を。また、二丁目の直角の段差に傾斜をつける渋谷区型の対応も引き続き進めていただきたい。今後の計画を、省スペースの機械式立体駐車場の導入を、ハチ公バスのポディカラーは路線と区に色分けし、わかりやすいのに改善を。また本町、笹塚、北口の見直しについて区長の所見を。○ 危険箇所(シニア)の抽出、改善計画の立案を働きかけ、バリアフリー社会に対応した歩道整備に取組む。歩道整備や改修の時点で性能を総合的に判断し、新製品を含めた機械式立体駐車場には多くの課題がある。現時点では多くのことをとらえ、自転車駐輪場整備促進に努める。同様に手帳車庫を共有し給費削減を考えたが、今後は財政状況を踏まえたが改善に努める。区民の見直しについても、地元区民の要望を聞きながら、財政負担を削減し検討する。

介護保険、「赤ちゃんふらっと事業」、教育について伺う



区民の会
岡田 麻理 議員

○ 介護保険について
制度導入以降、福祉と全般的な変化、十年間の経過と今後の課題を伺う。増加する高齢者虐待への対応、養護者への支援策を伺う。自立した生活を在宅で送るための、さなる区民の施策を伺う。○ 支出額は十年で約八十六%増となった。保険料負担が困難な状況ではないかと思う。事業者指定は都が担うため都内でバリエーションある配置を求めたい。サービス時間が減ったため区独自サービスを増やせるを得なくなった。区の実態に即した運営になっていないこと、報酬水準が引き上げられず人材確保が困難。担当者が会議を月一回、緊急性があれば適宜開催し継続的な対応を講義。家族介護者の相談会も開催しているが、ケースに即した対応が活きかたえる。シニアクラブの活性化が大切。拠点となる。今後、一層歩道の確保が求められるなか、土曜営業の拡大も含め、二学期制、三学期制について検討していきたい。

○ 赤ちゃんふらっと事業
一年前に提案を実現した授乳おむつ替えの際、職員へお話をあおかけたさい。掲示の下のステッカーについて、都の基準を満たした区施設に「赤ちゃんふらっと事業」を導入。その印面のあるステッカーを貼っていかかか、また、設置場所リストや子育てマップ等を区分ホームページに掲載すれば便利と考え、これを貼らばよいと思うので、早急に導入したい。

○ 教育について
幼児教育プログラムを完成し、二十二年四月より幼稚園一元化施設かきのみ園、今後区内に広がる予定だが、話を最優先で聞けない、人に気持をうつまづ伝えられない等といった小グループと比べられる児童が増えており特別支援の取組も検討されてきた。次のステップとして、気になる子の個別の配慮はどのように進めていくのか。○ 全小中学校で SST(ソーシャルスキルトレーニング)の取組が二十一年度から始まり、リサーチスキルと、社会の中で生きていく上で必要な能力だが、導入効果も今後の取組を伺う。○ 教育長、等しく質の高い幼児教育を推進するため、保育士、教師が協力して制作し、試行中。気になる子については早期発見と適切な支援が極めて大切であり、プログラムの充実を図りたい。SSTは社会性を育成するための指導法で、発達障害等がある子どもにも効果とされている。専門指導員が SST を実施すること、今後見守り力向上につながら、今後定着させたい。

こどもの健康、'学び合い'、まちづくり等 4 点を伺う



民 主 党
鈴木 健邦 議員

○ こどもの健康について
小児用肺炎球菌ワクチンの全額助成が修正予算に盛り込まれた。新たな助成制度の内容広報資料等、どの程度の接種促進を見込んでいるのか。○ 子育て支援について
高1〜高2の接種を無料に。最大四回の接種を無料に。小児用肺炎球菌は必要接種種別を小児用肺炎球菌にする。保護者への接種票送付と平水メールや区民センター・ス・アラベ等で周知。子育て支援は対象の八十五歳、ヒブと小児用肺炎球菌は八十七〜九十歳の接種を見込む。

自転車行政の推進、交番設置、特色ある教育について伺う



伊藤 毅志 議員

○ 自転車行政の推進・自転車も優しい街づくりについて
環境にも体にも優しい渋谷の街を築き上げる。レンタサイクル事業を推進する。○ 区民、宮下公園、駐輪場について
スペース、安全性を含め今後検討していきたい。

○ ICT 技術の活用について
多機能な携帯電話スマートフォンは障害のある生活に有益で不可欠な生活インフラ。活用について所見を。○ 情報収集に努め、活用や啓発に意を用いたい。



初台駅地下駐輪場のレン
サイクルコーナー



二、神宮前五丁目に交番の設置が必要。監視カメラや都との経過と進捗状況を伺う。
区長、都事業だが、必要性をかんがみ監視カメラと協議する。
特色ある教育・特色ある学校づくりについて

重点教育が未指定の中学校も、スポーツなど特色づくりを模索すべきと考える。
教育長、スポーツ重点校とは限定せずに、保護者や地域と三中学校の方向性を探る。

中小企業振興、家賃補助制度、教育問題等で質問



日本共産党
吉 孝二 議員

中小企業振興・商店街への支援策について

中小企業、商店の実態調査をおこない、中小企業振興基本条例を制定すべき。商店街街路灯電気の全額補助を。小規模事業者登録

小児用肺炎球菌ワクチンについて伺う



小林 崇央 議員

小児用肺炎球菌ワクチンについて

ワクチン接種で防げる病気の中で、一番重大な病気は細菌性髄膜炎で、これはヒブと肺炎球菌の二つの細菌によ

制度と住み分けを創設すべきである。区に特色ある補助を実施。区に特色ある補助を実施。登録の必要はない。一部耐震補強事業を創設済み。区民生活補助制度の拡充(区管住宅)の増設について

家賃補助制度の募集拡大。第二次住み分けプランを策定し、区管住宅を増設すべき。移住の促進住宅の家賃軽減制度の継続。区長、軽々しくはできない。今年度中にプランを策定し、慎重に判断は設けない。東京都と調整に向けて

中幡幼稚園四歳児募集停止を撤回し、三歳児保育と預かり保育を実施せよ。千駄谷幼保一元化施設計画は撤回問題について

中幡幼稚園四歳児募集停止を撤回し、三歳児保育と預かり保育を実施せよ。千駄谷幼保一元化施設計画は撤回問題について

り感染する。当区は、昨年四月にヒブワクチン接種費用の一部公費助成を導入し、小児用肺炎球菌ワクチン接種も、ヒブに合わせて全額公費助成を実施すると表明された。これは接種率が向上し、細菌性髄膜炎にかかる子どもも出さなくなったと有意義である。そこで、ワクチン接種の必要性の周知方法や、利用者の便を考慮した医療機関の指定など、対策を伺いたい。区長、伺います。区長、接種率向上のために、区にヘルプデスク・区ニュース・チラシでお知らせして、この制度を理解していただく。また対象の保護者には、個別に接種票を送付し周知徹底を図る。また、渋谷区医師会の協力を得て、出来るだけ多くの医療機関確保に努める。



議員の年賀状等は廃止しています



渋谷区議会では、平成元年第四回定例会において「虚礼等廃止に関する決議」を行いました。区議会議員の年賀状・寒中見舞いなどの挨拶状は廃止しておりますので、この紙面を借りて、ご挨拶に代えさせていただきます。区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

区議会ホームページのお知らせ

区議会情報をいち早くお知らせするため、ホームページを開設しています。
掲載している情報内容
区議会の活動(今後、月の会報の予定、定例会、臨時会、委員会の開会予定、質問項目、提出予定議案、議決結果など)
区議会議員の紹介(顔写真、所属会派、役職、所属委員会、住所、氏名、電話、FAX番号、Eメールアドレス、議席番号)
区議会の構成(議長、副議長、議長選出監事委員、委員会構成、会派構成、議案内閣、区議会内閣)
区議会のはなし(小冊子向け)
区議会(たより、平成十六年一回定例会号以降)
区議会月報(平成十五年四月、月分以降)
政務調査費収支一覧(平成二十年年度分以降)

区議会ホームページのスクリーンショット。トップページの内容が確認できる。

区議会の歴史に関するスクリーンショット。区議会の沿革や重要な出来事などが紹介されている。

渋谷区議会

北朝鮮による韓国延坪島砲撃を非難する決議

北朝鮮は十二月二十三日、突如として韓国延坪島及びその周辺海域に向け、約百七十発もの砲撃を行った。その被害は、韓国軍の基地及び兵士の命ならず、一般住民をも含む犠牲者が出るまでに及んだ。これまでも、北朝鮮はミサイル発射、核実験などを強行してきたが、このような、無差別とも呼べる砲撃は言語道断の暴挙である。北朝鮮がとったこのような言いがかりをしようとも、一般住民を巻き込む武力による挑発行為は、決して許されぬ。このことは朝鮮半島の休戦協定はもとより、国連憲章や、北朝鮮自身が当事者である南北間の諸合意にも反する無法な行為であり、北朝鮮を厳しく非難する。よって、渋谷区議会は、平和国際都市を標榜する議会として、政府においては、北朝鮮に対し、あらゆる軍事的な挑発行為を放棄するよう求めるとともに、韓国を初め関係各国と緊密に連携し、朝鮮半島の非核化を含め北東アジア全体の平和と安全を確保するために、毅然とした態度で最大限の外交努力を行い、平和的に事態を解決することを強く求める。よ、決議する。

平成二十二年十一月十日

平成 22 年 10 月 29 日
~ 平成 22 年 12 月 10 日

委員会の活動状況

総務区民委員会

渋谷区文化総合センター大和田コスタポネタリ 設工事、大向区民複合建設工事業、伝承ホール、さくらホール、区民学習センター、多目的アリーナを視察しました。これらの施設は、渋谷の新たな文化・教育・健康・福祉の拠点となるものです。

プラネタリウムでは、最新式の投影設備の概要などについて、また伝承ホール、さくらホールではそれぞれのホールの利用方法、客席の配置の特徴や音響反射板、音響設備の説明方法等について説明を受けました。

現在行われている、あやめの苑、代々木増築及び改修工事、



文化総合センター大和田

都市環境委員会

渋谷駅南口から文化総合センター大和田に続く桜丘坂路の工事進捗状況を視察し、た整備の様子を確認しました。勾配が急で歩道が狭く歩きづらい。路上駐車が多数道路を真正に利用されにくいなどの状況が改善されました。荷さき帯を設置して車を一車線とし、歩道を拡張して滑りにくい透水ブロックを敷き詰め、坂の途中に一休みできるベンチを配置し、報告を受けました。

街路灯を四基から十一基に増設するなど坂道者を慮した整備の様子を確認しました。道路における環境対策について、渋谷駅ハチ公前交差点周辺の四百七十五メートルを日射エネルギーの吸収を防ぐ遮熱性舗装を施工すること、今後は気化熱により温度上昇を抑える保水性舗装をしていくこと等の報告を受けました。

文教委員会

昨年の十一月に開設された渋谷区文化総合センター大和田の「さくら」言保園「こども読書センター」ハチポ、こもれ大和田図書館を視察し、田園書館について、運営や体制等について質疑を行った。また、松濤中学校から録山中学校への移転、本町小中、豊教育校、渋谷本町学園への新設による二校体制への通学の不便や負担の軽減を確保するもの、通学路の安全確保や、原簿外売中学校への新設検討などを要望しました。

平成二十四年四月に予定される、中学校特別支援学級の地域的な配置(見直し)計画について報告を受けました。内容は、上原中学校

福祉保健委員会

文化総合センター大和田内に開設した区民健康センター校丘を視察し、報告を受けました。医師休日診療事業が、ひがし健康プラザから移転したことに、区バームで掲載するなど周知徹底を要望しました。特別養護老人ホーム入所状況について報告を受けました。入所待機者の高齢化に伴い、入所指針に基づきポイントが徐々に上がっている状況があること、計画的に特別養護老人ホームを整備していくことを要望しました。

新橋区民複合施設に開設した新橋作業所及び見守りサポーター室及びすみれ工房を視察しました。各作業所の製品



区民健康センター校丘を視察

議会運営委員会

第四回渋谷区議会定例会のついて、区長から十一月三十日に招集したいとの報告がありました。提出予定議案として、大向保育園の建替え、移転等二件、渋谷区立保育園条例の一部を改正する条例など二件、子供が安全防補助成等に係る経費として二十年度補正予算一件、旧代々木中学校地権者施設建設に係る工事請負契約三件、渋谷公会堂など指定管理者の指定二件、諮問二件、また、追加議案として、職員給与に関する条例の一部を改正する条例など二件を提出するとの説明を受けました。

当委員会では、定例会の会期等について協議し、会期を十一月三十日から十一月十日までの十一日間とすることを決定しました。

議会議報公開・個人情報保護実施状況

情報公開関係	平成二十二年十月二日
請求件数	11月30日
公開件数	0件
個人情報保護関係	平成二十二年十月二日
請求件数	11月30日
請求件数	0件

自治権確立特別委員会

渋谷清掃工場運営協議会の開催終了について報告を受けました。二、二十年度の質疑の中で、二十二年度の可燃ごみ搬入量は、約三パーセント減量しているという説明がありました。また、水銀混入ごみ処理、ISO14001の運用状況について、「地上リフト」に設置して「地上リフト」への移行に伴う電波障害対策終了のお知らせの配布について、水銀混入ごみの処理、水銀混入ごみの処理、清掃工場焼却炉の停止について、等となっています。

交通・公有地問題特別委員会

渋谷、原宿、代々木の各警察署及び交通安全協会と区内の交通問題に係る懇談を行いました。警察署から三警察署管内の交通安全通動期間中の交通事故発生状況について、昨年と比較して減少傾向にあるとの報告がありました。委員会より挙げられた、無灯火運転、悪質な自転車、車への指導強化や見通しの悪い道路の安全対策、横断歩道の改善などの要望や意見について、警察署から、自転車、甲州街道笹塚駅前横断歩道の歩行者用信号



青延長用押ボタン

構成人数が
3人以上の会派

新春を迎えて 各会派の抱負

渋谷区議会自由民主党議員団

本年は四年に一度、区民の皆様の前なる審判を賜わる統一地方選挙の年、私たち議員団は全力で頑張ります。

新年明けましておめでとうございます。

昨年には各界の皆様の御協力により強いご支援とご教鞭を賜り心より御礼申し上げます。私議員団一名は、渋谷区議会議員大会として、区民を支える責任を自覚でき、区民の皆様の日常生活の中で、もっとも身近な議員団として、様々な課題の解決に、一致団結して取り組んでまいります。

また、福祉について、長寿を羨しめる街を目指し健康づくり事業の拡大を行います。特養ホームの整備、在宅介護の充実を図ります。持続可能な福祉社会の為に元気な高齢者づくりを推進します。また、区民の康対策として高齢者が働くことの全無無化などを、防犯補助充実を拡大します。

渋谷区議会公明党

文化・教育・子育て支援の充実と一歩リード、さらに皆様の生活を守り、区民福祉の一層の進展を目指します。

新年明けましておめでとうございます。

昨年、皆様より力強いご支援、ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。い勢が国は民主政の失敗によって混沌の途をたどり、国民と地方自治体に寄り立つことが出来ていない。私ども公明党は、一歩も引くことができない国民生活を、区民の健康に積極的に取り組んでまいりたいと。さらに、妊娠中の負担軽減策から出産時の負担軽減策。また、ハッピー子育て支援を含む、五万円のサポートを充実することを目指します。さらに全国を巡るこの独自の幼保一元化施設の拡大など少子化対策。

日本共産党渋谷区議会議員団

税金は住民そこのための施設建設優先から、区民生活第一に切り替え、希望ある新しい区政をめざします。

新年おめでとうございます。

い地方選挙の年です。私たちは、くらと営業者を守り進歩を求めたいと。昨年私たち共産党が実施した区民への回答は七百通を超え、一貯金は取り戻し、なんと今までの生き延びてきたが限界です。病気や医療、介護の負担が増え、暮らしの悪化に拍車をかけるという切実な声を、数多く聞かれました。また、民主党政権による医療や介護、関係などの大規模増額計画がすすまっています。こうした時住民に身近な渋谷区の役割が問われていきます。桑原区政は、二十三施設、四百四

渋谷区議会民主党

厳しい経済状況を踏まえ、区民の暮らしを守る取り組みを第一に、効率的な区政実現に取り組めます。

新年あけましておめでとうございます。

昨年あけましておめでとうございます。政権交代後、一度目の新年明けとなりました。昨年成立した国の補正予算にはわが会派が盛り込まれた。民主党の選挙政策が盛り込まれた。こうした状況を踏まえ、今年度の予算案を、子育て支援、介護費用削減、子育て支援の充実を求め、新たな特別養育老人ホームの建設が実施され、今年度のおおかげで、みずほつくりプロジェクトが実現しました。これをきっかけに、今年度の予算案を、子育て支援、介護費用削減、子育て支援の充実を求め、新たな特別養育老人ホームの建設が実施され、今年度のおおかげで、みずほつくりプロジェクトが実現しました。これをきっかけに、今年度の予算案を、子育て支援、介護費用削減、子育て支援の充実を求め、新たな特別養育老人ホームの建設が実施され、今年度のおおかげで、みずほつくりプロジェクトが実現しました。

お知らせ

議員の住所等変更 22・11・15
牛尾 真己 議員

新住所
広尾 5-25-11
第三層フーズ 八木水ム C
402

訂正記事
前回発行(246)号 3面の掲載写真が、写真と表示不一致に気付きました。訂正として、同様の写真(原簿)を掲載させていただきます。関係の皆様には、謹んでお詫言申し上げます。

編集後記
あけましておめでとう
1月初ま

今回は、第四回定例会の内容として新年のご挨拶を掲載しました。今後とも親しきやり取りを心掛けてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

区議会事務局調任係
TEL 3 463 3 4093
TEL 3 463 4 1393
FAX 3 463 4 9339
電子メールアドレス
kugikai@city.shibuya.tokyo.jp